

## 抗 Psm1 (*S. pombe*) 抗体, ウサギ抗血清

63-137 100 µl

保存： 4℃または -20℃で送付、 -20℃で保存

免疫原： リコンビナント GST-Psm1 (*S. pombe* Psm1 のN-末領域 1~631) 融合タンパク質

形状： 0.05% sodium azide 添加血清

反応性： *S. pombe* Psm1

用途：

1. ウェスタンブロッティング (1/300~1/1,000)
2. 免疫沈降

**背景：** 分裂酵母 *Schizosaccharomyces pombe* の **Psm1** タンパク質 は、細胞周期における姉妹染色体の接着や、DNA修復に必要とされるコヒーシンと呼ばれるタンパク質複合体の構成成分である。コヒーシン複合体は大きなリング構造をとっており、この中に姉妹染色体がトラップされるものと思われる。分裂後期に入ると複合体は切断され、クロマチンから解離することによって姉妹染色体の分離が起こる。*S. pombe* のコヒーシン複合体は、**Psm1** と Psm3 が互いのヒンジドメインで結合した heterodimer に Rad21 と Psc3 が結合している。コヒーシンサブユニットはセントロメア領域に局在する。

データリンク：Swiss-Prot [O94383](#)

文献：この抗体は文献 1、2 で用いられた。

1. Tomonaga T *et al* "Characterization of fission yeast cohesin: essential anaphase proteolysis of Rad21 phosphorylated in the S phase." *Genes Dev* **14**: 2757-2770 (2000) PMID: [11069892](#)
2. Sakai A *et al* "Condensin but not cohesin SMC heterodimer induces DNA reannealing through protein-protein assembly." *EMBO J* **22**:2764-2775 (2003) PMID: [12773391](#)

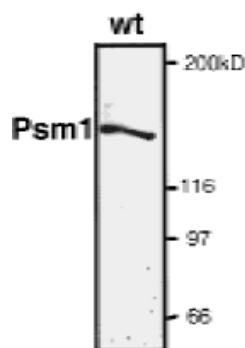


図1 この抗体を用いたウェスタンブロッティングによる **Psm1** の検出 .

Psm1 はアミノ酸配列で推定された 140 kD の大きさのバンドを示した。抗体は 1/1,000 希釈で用いた。